

製品仕様書

型式 ERS-31-DESK

品名 卓上型起動信号発生装置

作成日 2018年3月19日

株式会社 MTS&プランニング

1. 製品概要

本製品は、卓上型の割込信号発生装置です。

放送局の演奏所側に設置している割込放送切替装置への制御信号と専用ラジオ受信機の起動終了信号を送出します。 J-ALERT 装置などから送られてくる接点信号と音声信号をを自動で送出すことが可能です。 また、マイク入力がありマイクを使用して直接割込放送を行うことも可能です。 専用ラジオ起動信号(DTMF)を開始と同時に送り出し割込放送終了時には専用ラジオの終了信号(DTMF)を送り出して終了します。

割込放送は緊急・通常を選択が可能です。 10ポイントのVUメータがあり出力レベルの監視が可能になっています。 テストスイッチがあります。 このスイッチは一連の動作は行いますが、接点信号を出力しませんので機器点検などを行う場合に演奏所側で割込動作をしないため放送事故等の防止になります。

DTMF コードと割込動作

3つのコードパターンを使用します。

緊急割込み	*****
通常割込み	*****
割込み終了	*****

割込動作

開始／終了スイッチ ON または、外部接点入力が ON になると接点出力が ON になり演奏所にある割込装置を動作させます。 動作モードに応じた DTMF コードを音声出力より出力します。 DTMF コードを出し終わると音声を外部入力またはマイクに切替えます。 この状態で割込放送を行っています。 接点入力が OFF または開始／終了スイッチが OFF になると割込終了 DTMF コードを出力し接点出力を OFF にします。 この状態で割込放送が終了します。

モニター機能

ヘッドフォンにてモニターが可能です。 音量はボリュームで調整可能です。

2. 操作方法

・ 本器への接続

J-ALERT 音声信号は音声入力 1、2、3 のいずれかに接続します。音声入力 1 と音声入力 2、3 の切替スイッチがあるので入力した側にスライドして下さい。 J-ALERT 接点信号は接点入力に接続します。 付属のマイクを本機上部にあるマイク入力に接続して下さい。

本機の電源を入れます。背面の電源スイッチを ON にします。

本機の動作を設定します。

放送選択で通常か緊急かを選択します。電源 ON 時は通常を選択しています。

緊急を選択する場合は、緊急スイッチを押して下さい。緊急スイッチ側のランプが点灯します。この状態で接点入力が入ると一連の動作が行われます。接点入力があると外部入力表示ランプが点灯します。

手動で割込み放送をする場合。

外部に音声が入っている場合。

開始／終了スイッチを押します。ランプが開始側に切り替わり一連の動作を行います。終了する場合は再度、開始／終了スイッチを押して下さい。

外部音声がなくマイクにて放送する場合。

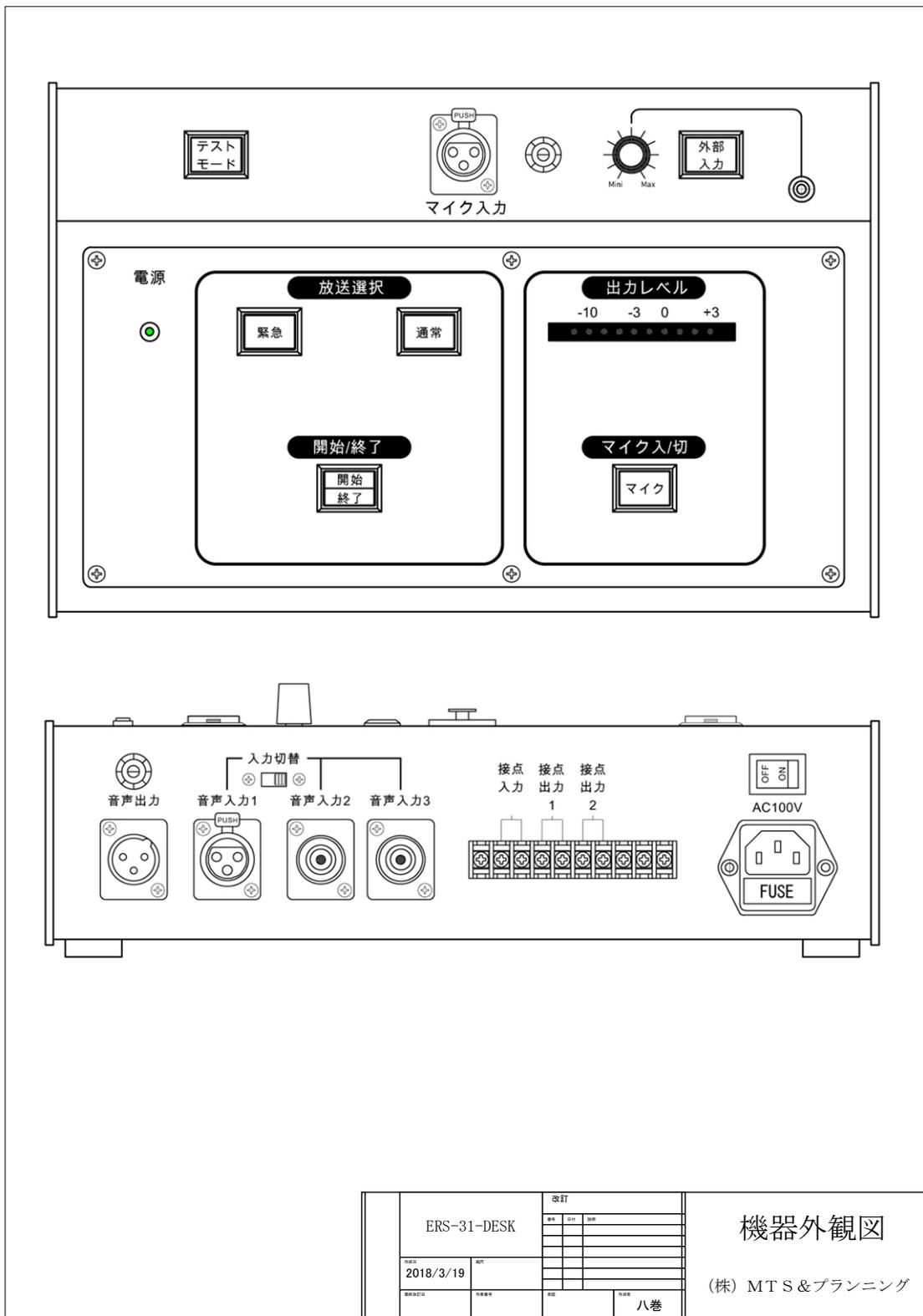
最初にマイクスイッチを押します。マイクが有効になりマイクスイッチのランプが点灯します。この状態で開始／終了スイッチを押します。一連の動作を行いマイクでの放送が可能になります。終了する場合は、開始／終了スイッチを押して下さい。終了動作を実行して待機状態に戻ります。

動作試験を行う場合。

割込放送を行わず動作確認をする場合は、テストモードスイッチを押して下さい。ランプが点灯しテストモードに切り替わります。外部に接点信号を出力しません。試験等、終了した場合は必ずテストスイッチを操作しテストモードを解除して下さい。

3. 製品の外観

外観図参照



ERS-31-DESK		改訂		機器外観図 (株) MTS & プランニング
2018/3/19				
		八巻		

4. 定格性能

品名	卓上型起動信号発生装置
型式	ERS-31-DESK
電源	AC100V ±10% 50~60Hz 24VA
音声入力	MIC -53dBm XLR3-F 外部音声入力 1 0dBu(20K) XLR-3F 外部音声入力 2,3 0dBu(20K) RCA
音声出力	0dBu(600Ω 負荷適合) XLR-3M
ヘッドフォン出力	250mW(32Ω) MINI-ST フォーン
制御回路	CPU 8Bit 1チップタイプ CLK:20MHz DTMF 発生部 1チップタイプ CLK:3.58MHz
制御入力	接点 1 回路 5V (10mA) 端子台
制御出力	接点 2 回路 30VDC 1A 端子台